

自主的環境保全活動の取り組み状況（令和５年度）

（事業所名）株式会社日本海水赤穂西浜バイオマス発電所

1 環境保全活動に関する方針等

1－1 環境保全活動に関する方針

株式会社日本海水赤穂西浜バイオマス発電所は、「人々のより良い暮らしに」貢献すべく、環境保全や地域活性化に対する想いを皆様と共有しながら、地域に根ざした電力事業を推進してまいります。

1. 企業理念

日本海水グループは人と海を技術でつなぎ、食と健康、そして人びとのよりよい生活に貢献します。

2. 経営方針

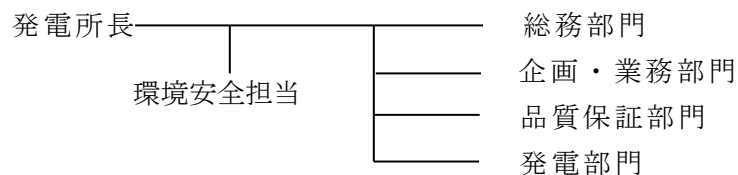
1. 技術と英知で、海の恵み、資源を製品・サービスにつなぐ長い歴史と伝統を生かし、豊かで健康な生活に貢献するために、常に新しい提案と新しい価値を実現して行きます。
2. お客様の視点に立ち、共に考え、豊かな創造性と優れた技術により、「安全」で「安心」な商品・サービスを提供いたします。
3. 公正で透明性の高い経営と永続的な企業価値の増大を図り、社会から尊重、信頼される企業を目指します。
4. 社員一人一人が尊重され、自らを高め、挑戦する活力のある集団を目指すと共に、良き企業市民としての責任を自覚して社会と共に歩み、その発展に貢献して参ります。

3. 行動指針

以上の企業理念、経営方針のもと、次の事項を継続実施します。

1. 関連する法規制、条例、協定及び自ら定めた基準を遵守します。
 2. 開発からお客様が最終製品を消費するまで、全ての工程において不適合をなくすことに努めます。
 3. お客様の要望を反映しつつ、安定生産、品質向上、コストダウン、商品開発に努め、お客様に満足いただける企業を目指します。
 4. マネジメントシステムが効果的であり続けるよう、その有効性を見直し、システムの継続的な改善を図るとともに、環境汚染の予防及びパフォーマンスの改善に努めます。
 5. エネルギー、天然資源等の省資源に努め、廃棄物の削減、リサイクル活動の推進を図り、環境負荷の低減に努めます。
 6. 一人一人が労働安全衛生に責任を持ち、全員で安全と健康を確保します。
- また、「環境方針」は第三者に公開します。

1－2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー使用量・CO2排出量の削減	・発電設備の安定運転 ・「企業の森づくり活動」への取組み・参加 ・(新規)早生樹植林活動の推進	継続
産業廃棄物排出量の削減	・再資源化用途への切り替え促進 ・燃焼効率の改善検討	継続
従業員教育の徹底	・新入社員に対する自覚教育を実施。	継続
水道使用量の削減	・水道水からドレン水への置き換え	継続
日常業務の改善取り組み	・不要照明消灯、パソコン類の未使用時の電源オフ ・空調の適温化 ・産業廃棄物の分別化 ・両面印刷、両面コピーの徹底 ・紙資料の電子ファイル化（ペーパーレス活動）	継続